

NY マーケットレポート (2017年11月16日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数、輸入物価指数が冴えない結果となったことや、米税制改革の先行き不透明感などを背景にリスク回避の動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、米金融当局者の発言も、ドルの押し上げにはつながらなかった。ただ、下げ一巡後は、米株価が大きく上昇したことや、米下院で共和党がまとめた税制改革法案が可決されたこと、また米国債利回りの上昇も加わり、引けにかけてドル円・クロス円は堅調な動きとなった。

2017年11月16日 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	113.24	113.27	112.76
EUR/JPY	133.31	133.45	132.81
GBP/JPY	148.86	149.07	148.53
AUD/JPY	85.88	85.95	85.52
EUR/USD	1.1772	1.1801	1.1769

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	22351.12	+322.80
ハンセン指数	29018.76	+167.07
上海総合	3399.25	-3.27
豪ASX200	5943.51	+9.28
インドSENSEX	33106.82	+346.38

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7386.94	+14.33
仏CAC40	5336.39	+35.14
独DAX	13047.22	+70.85

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	23458.36	+187.08
S&P500	2585.64	+21.02
NASDAQ	6793.29	+87.08

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	113.03	113.19	112.74
EUR/JPY	133.06	133.16	132.77
GBP/JPY	149.10	149.38	148.73
AUD/JPY	85.78	85.91	85.63
EUR/USD	1.1772	1.1785	1.1760

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15935.37	+56.89
ボルサ指数	47747.69	+56.89
ホベスパ指数	72511.81	+1685.22

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1278.20	+0.50
NY 原油	55.14	-0.19

11/17 経済指標スケジュール

09:30 【シンガポール】10月電子機器輸出
 09:30 【シンガポール】10月輸出
 18:00 【欧州】9月経常収支
 19:00 【欧州】9月建設支出
 22:00 【ポーランド】10月雇用
 22:00 【ポーランド】10月平均総賃金
 22:30 【米国】10月住宅着工件数
 22:30 【米国】10月建設許可件数
 22:30 【カナダ】10月消費者物価指数
 01:00 【米国】11月カンザスシティ連銀製造業活動指数

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.71%	1.68%
3年債	1.83%	1.80%
5年債	2.07%	2.03%
7年債	2.25%	2.21%
10年債	2.37%	2.33%
30年債	2.82%	2.77%

ドイツ10年債	0.38%	0.38%
英国10年債	1.31%	1.29%

11/17 主要会議・講演・その他予定

- ・ EU経済財務相理事会
- ・ サンフランシスコ連銀総裁 会見

NY 市場レポート

22 : 30

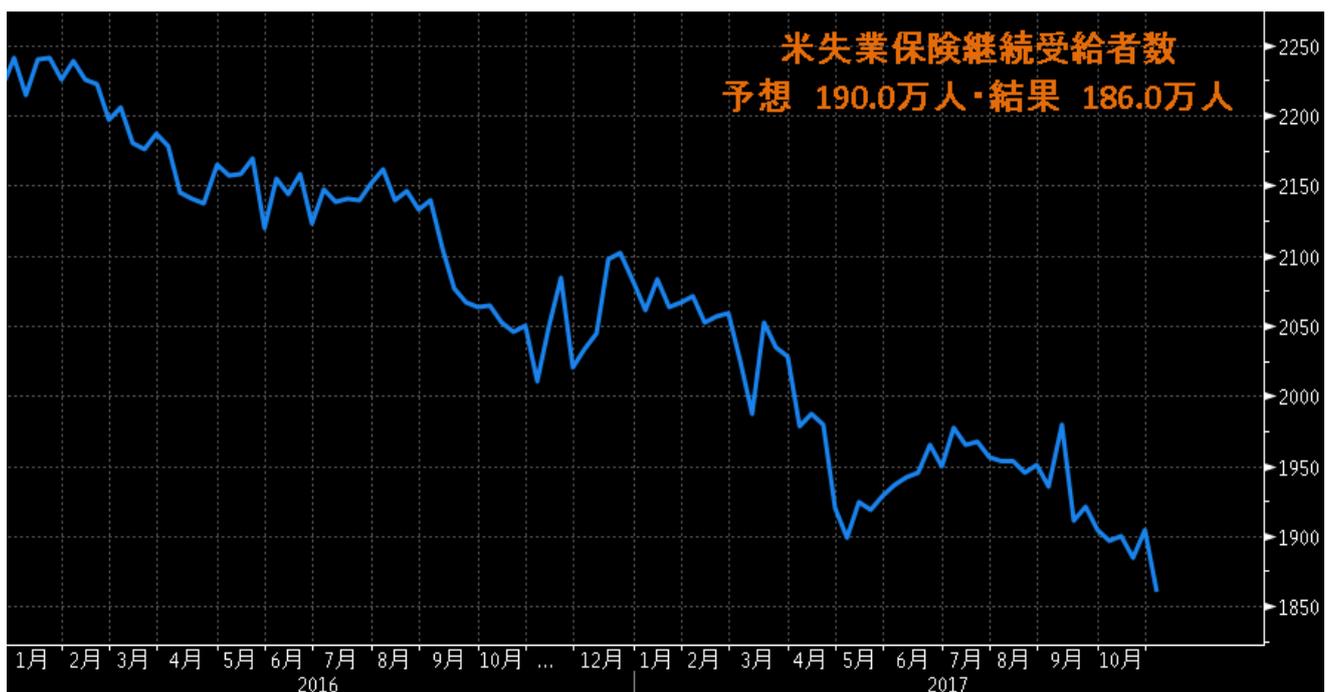
◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 24.9 万件 (予想 23.5 万件・前回 23.9 万件)

米失業保険継続受給者数 186.0 万人 (予想 190.0 万人・前回 190.4 万人)
 前回発表の 190.1 万人から 190.4 万人に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀新規失業保険申請件数・継続受給者数▶

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
17/11/17	249,000	+10,000	237,750	*****	*****
17/11/04	239,000	+10,000	231,250	1,860,000	1.3%
17/10/28	229,000	-5,000	232,500	1,904,000	1.4%
17/10/21	234,000	+11,000	239,750	1,884,000	1.3%
17/10/14	223,000	-21,000	248,050	1,899,000	1.4%
17/10/07	244,000	-14,000	257,750	1,896,000	1.3%
17/09/30	258,000	-11,000	267,000	1,904,000	1.3%
17/09/23	269,000	+9,000	277,000	1,921,000	1.4%
17/09/16	260,000	-21,000	268,750	1,911,000	1.4%
17/09/09	281,000	-17,000	262,500	1,979,000	1.4%
17/09/02	298,000	+62,000	250,250	1,935,000	1.4%

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、市場予想を上回る前週比+1.0万件的24.9万件となり、2週連続で増加した。申請件数の4週移動平均は、前週比+6,500件の23万7,750件となった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-4.4万人の186.0万人と2週ぶりに減少となり、1973/12/29までの週以来の低水準となった。受給者数の4週移動平均は、前週比-0.9万人の188.7万人となり、1974/1/12までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週比0.1ポイント減の1.3%となった。

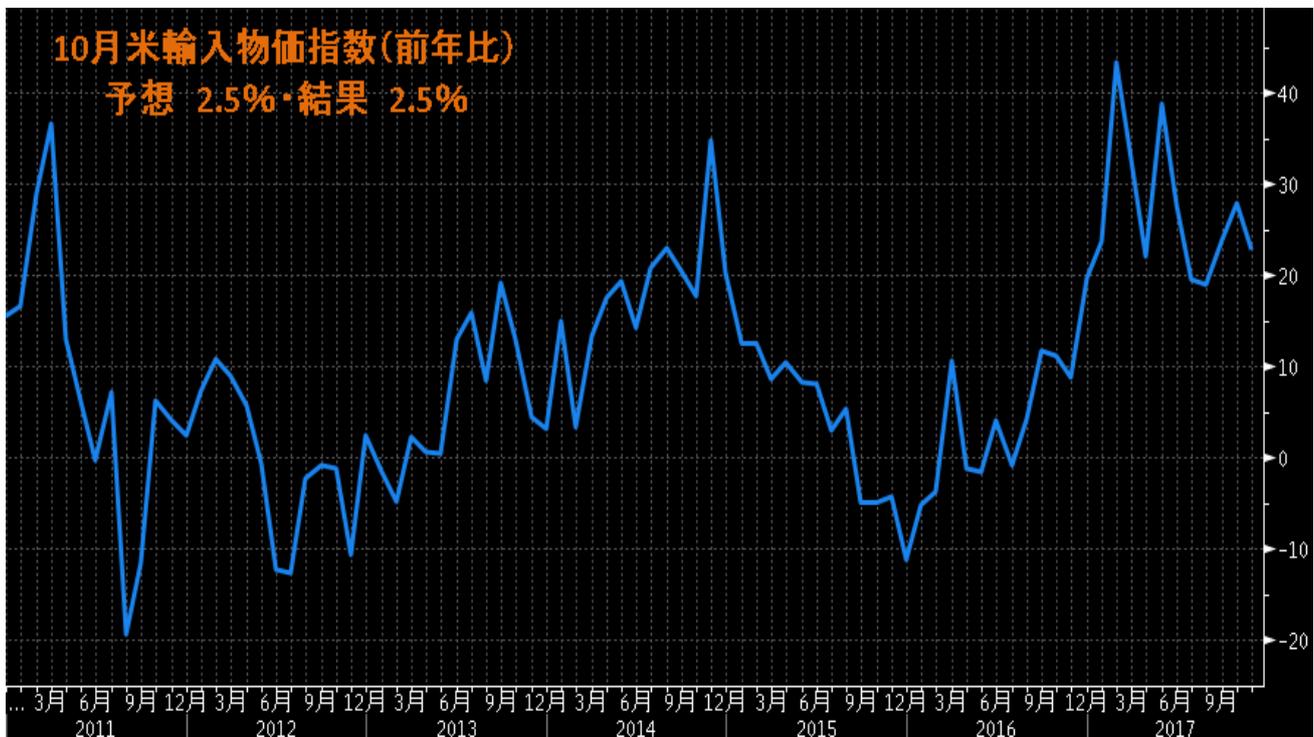
22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米輸入物価指数(前月比) 0.2%(予想 0.4%・前回 0.8%)

前回発表の0.7%から0.8%に修正

10月米輸入物価指数(前年比) 2.5%(予想 2.5%・前回 2.7%)



指標結果データ

≪米輸出入物価≫

	10月	9月	8月	7月	6月
全輸入	0.2	0.8	0.6	-0.1	-0.2
石油	1.7	6.3	4.4	-0.6	-3.8
除く石油	0.1	0.4	0.2	-0.1	0.1
食品・飲料等	-0.2	1.8	0.2	-0.1	1.1
資本財	0.2	0.0	0.1	0.1	0.2
自動車・部品	-0.2	0.1	0.1	-0.3	-0.2
消費財	-0.1	-0.1	0.1	0.0	0.0

	10月	9月	8月	7月	6月
全輸出	0.0	0.7	0.7	0.5	-0.1
農業	1.9	-0.7	0.1	1.9	-1.4
非農業	-0.3	0.9	0.8	0.3	0.0
食品・飲料等	2.2	-0.6	0.1	2.2	-1.5
資本財	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1
自動車・部品	-0.2	0.1	0.1	0.0	-0.1
消費財	0.1	0.0	0.3	0.4	0.2

10月の米輸入物価指数は、市場予想を下回る前月比+0.2%となったが、3ヵ月連続のプラスとなった。前年比では+2.5%と市場予想と一致した。石油・石油製品の上昇が続いたが、食品や自動車下落したことが影響した。石油・石油製品は、前月比+1.7%、前年比では14.9%。石油以外では前月比+0.1%、前年比では+1.4%となった。品目別では、原油が+5.0%、食品は-0.2%、自動車・同部品は-0.2%となった。輸入元別では、カナダからの輸入価格が+1.4%、中南米が+0.6%、EUが+0.1%、中国は横ばい、日本は-0.3%となった。一方、輸出物価は、前月比横ばい、前年比では+2.7%。農産物が+1.9%、農産物以外では-0.3%となり、自動車・同部品は-0.2%だった。

22:38

≪ 経済指標の結果 ≫

11月米フィラデルフィア連銀景況指数 22.7 (予想 24.6・前回 27.9)



出所：Bloomberg

経済指標データ

《フィラデルフィア連銀指数》

	11月	10月	9月	8月	7月
景況指数	22.7	27.9	23.8	18.9	19.5
仕入価格	39.0	38.1	34.4	21.1	19.1
販売価格	8.6	14.2	22.8	13.5	9.0
新規受注	21.4	19.6	29.5	20.4	2.1
出荷	21.7	24.4	37.8	29.4	12.2
受注残	17.0	10.9	17.0	14.5	7.2
入荷遅滞	14.6	21.6	14.5	10.5	7.4
在庫水準	-8.6	6.0	-1.4	-6.1	0.7
雇用者数	22.6	30.6	6.6	10.1	10.9

6ヵ月先予想

	11月	10月	9月	8月	7月
景況指数	50.1	46.4	55.2	42.3	36.9
仕入価格	54.0	60.2	46.2	34.8	46.6
販売価格	45.0	41.1	31.7	40.4	29.7
新規受注	56.4	43.7	56.9	49.1	39.4
出荷	47.8	45.3	55.8	44.1	25.9
受注残	22.1	18.8	12.2	16.9	11.4
入荷遅滞	7.6	2.4	4.6	6.8	1.6
在庫水準	28.1	12.4	18.9	26.2	25.8
雇用者数	41.2	38.7	30.1	33.1	27.0

23 : 15

《 経済指標の結果 》

10月米鉱工業生産(前月比) 0.9% (予想 0.5%・前回 0.4%)
 前回発表の0.3%から0.4%に修正

10月米設備稼働率 77.0% (予想 76.3%・前回 76.4%)
 前回発表の76.0%から76.4%に修正



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀米鉱工業生産・設備稼働率▶

	10月	9月	8月	7月	6月
鉱工業生産	0.9	0.4	-0.5	0.0	0.2
製造業	1.3	0.4	-0.2	-0.2	0.1
鉱業	-1.3	1.5	-1.2	0.5	1.2
最終財	0.7	0.7	0.0	-0.2	-0.1
原材料	1.3	0.0	-0.8	0.1	0.6
設備稼働率	77.0	76.4	76.1	76.5	76.6
製造業	76.4	75.5	75.2	75.4	75.6
鉱業	82.4	83.7	82.6	83.9	83.7

10月米鉱工業生産は、前月比+0.9%と2ヵ月連続のプラスとなり、今年4月以来半年ぶりの大きな上昇率となった。8月、9月に米南部を直撃した大型ハリケーンの影響で生産が抑制されていた反動で伸びたと考えられる。生産指数は製造業が+1.3%となり、自動車などの生産が拡大した。また電力・ガスは+2.0%の上昇だった。10月の設備稼働率は、前月から0.6ポイント上昇の77.0%となり、2015年4月以来2年半ぶりの高水準となった。

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米NAHB住宅市場指数 70 (予想 67・前回 68)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀NAHB 住宅市場指数▶

11月・10月・9月・8月・7月

住宅市場指数・・70・・68・・64・・67・・64

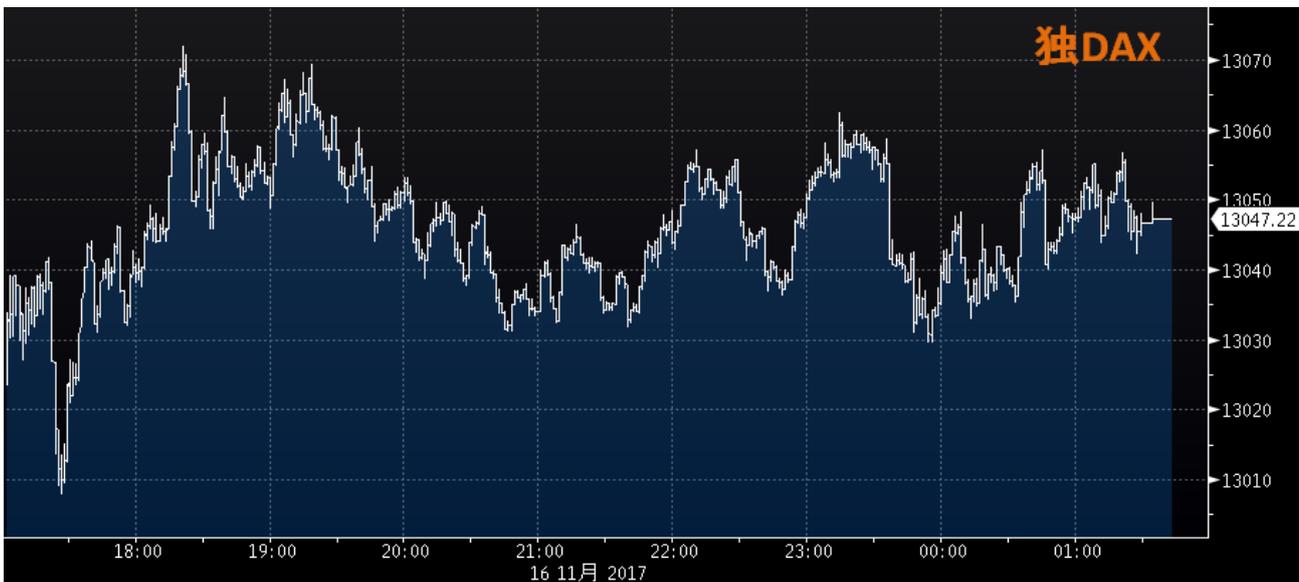
現状指数・・・77・・75・・70・・74・・70

見通し指数・・・77・・78・・73・・77・・73

顧客動向指数・・50・・48・・47・・48・・48

◀欧州株式市場▶

欧州株式市場は、最近の下落で割安感が出た銘柄を買う動きが先行した。また、日本株の大幅上昇や、米国株が上昇したことも投資家心理を支え、主要株価は堅調な動きが続いた。



出所 : Bloomberg

3 : 00

《米 10 年物 TIPS 債入札》

最高落札利回り 0.512% (前回 0.450%)
 最低落札利回り 0.420% (前回 0.325%)
 最高利回り落札比率 44.70% (前回 11.89%)
 応札倍率 2.43 倍 (前回 2.32 倍)
 発行額 110 億ドル (前回 110 億ドル)

3 : 40

《 要人発言 》

カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「米経済成長率は今年 2.5%、来年 2%超を予想」
- ・「今後の会合、追加利上げの必要性でオープンな姿勢」

3 : 50

共和党の税制改革法案、米下院を通過

4 : 35

《 要人発言 》

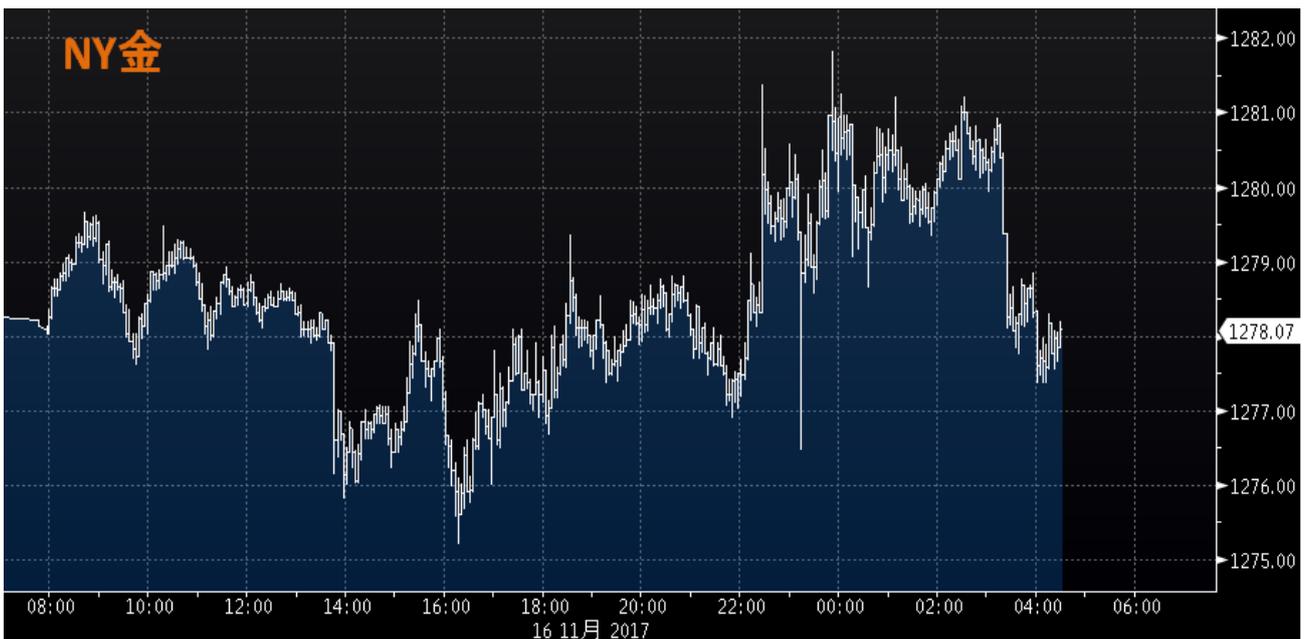
メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「インフレ率は来年、2Q 以降に 2%到達へ」
- ・「インフレ目標、比較的早く再考するのは良案」

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 0.50 ドル高の 1 オンス=1278.20 ドルで取引を終了した。

NY 金は、雇用関連などの米経済指標が市場予想より悪い内容だったことをきっかけに、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。ただ、12 月の米 FOMC で追加利上げが決まるとの見方から上値の重い動きとなった。

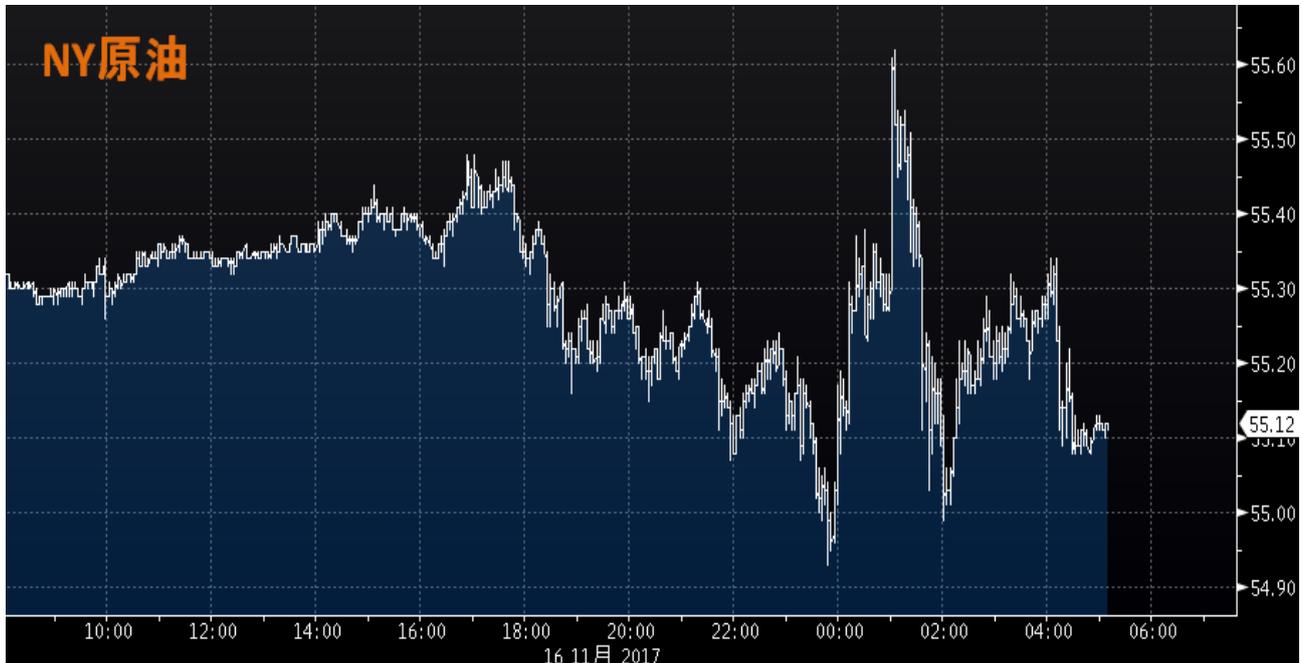


出所 : Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.19 ドル安の 1 バレル=55.14 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、前日発表された米石油統計で原油在庫が予想外に増加したほか、生産量が増えたことが引き続き材料視され、需給の緩みに対する懸念から売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

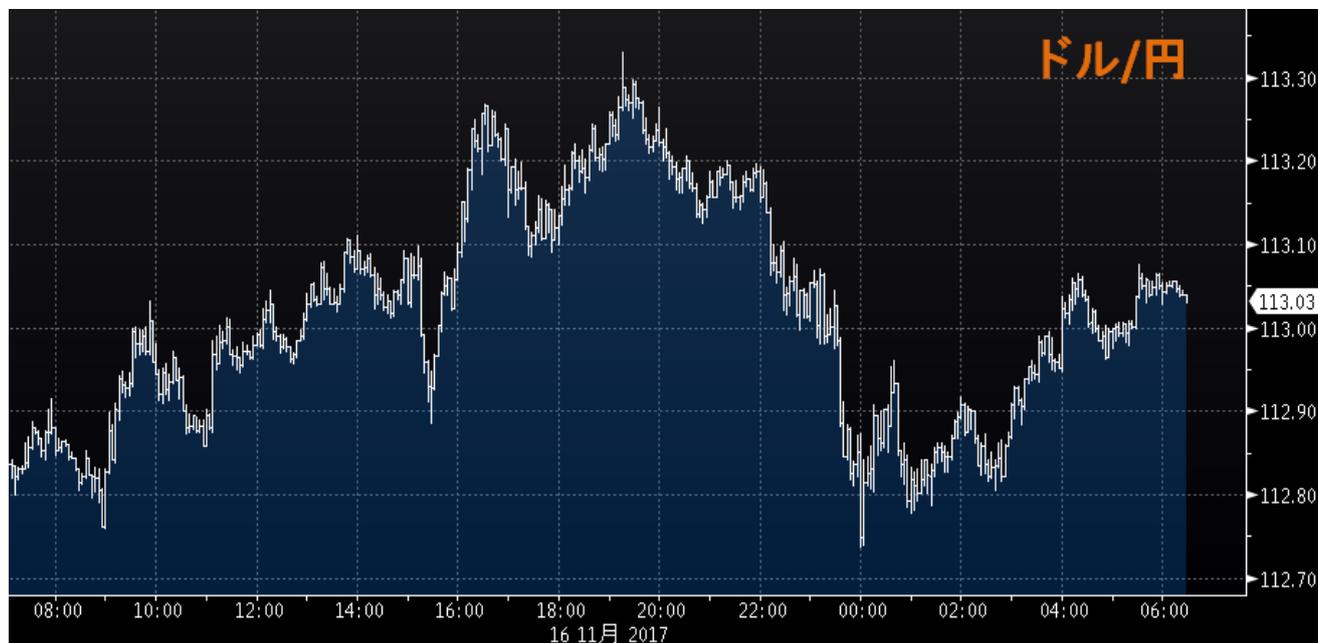
米株式市場は、日経平均株価が大幅上昇となったことや、欧州主要株価が堅調な動きとなったことを受けて、米主要株価も序盤から堅調な動きとなった。また、米小売り最大手や米通信機器大手の好調な四半期決算も材料視され、終盤まで堅調な動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が冴えない結果となったことや、米税制改革の先行き不透明感などを背景にリスク回避の動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、米株価が堅調な動きが続いたこともあり、下げ一巡後は値を戻す動きが続いた。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。